大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2023年第2週(1月9日~1月15日)

今週のコメント

~インフルエンザ~ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 注意報レベルを超えた」

第2週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,113例であり、前週比54.6%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、RSウイルス感染症、水痘の順で、定点あたり報告数はそれぞれ4.72、0.26、0.21、0.15、0.11である。

感染性胃腸炎は前週比65%増の916例で、南河内7.06、大阪市北部6.29、大阪市西部6.20、三島5.53、大阪市南部5.00であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は59%増の51例で、大阪市南部0.67、泉州0.42、南河内0.38である。 RSウイルス感染症は36%増の30例で、北河内0.84、南河内0.19、大阪市西部0.10であった。 水痘は増減なしの21例で、大阪市北部0.21、大阪市西部0.20、北河内・泉州0.16である。

インフルエンザは61%増の3,641例で、定点あたり報告数は12.22となり、注意報レベルである 10を超えた。ブロック別では、 大阪市北部20.35、南河内19.21、泉州17.31、大阪市西部14.80、北河内13.10である。

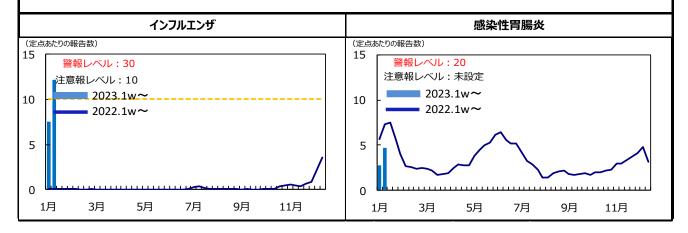


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2023年第2週1月9日~1月15日)

第2週の 順位	第1週の 順位	感染症	2023年 第2週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2022年 第2週の 定点あたり 報告数	2023年第2週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.72	65%増	7.35	1歳_22%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.26	59%増	0.32	5歳_18%
3	4	突発性発しん	0.21	60%増	0.24	1歳_45%
4	5	RSウイルス感染症	0.15	36%増	0.25	1歳_23%
5	6	水痘	0.11	増減なし	0.09	10-14歳_19%
参考	_	インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	12.22	61%増	0.02	10-14歳_20%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

~梅毒~ 大阪府および全国における梅毒年間報告数は、2022年著しく増加した

全数把握感染症 梅畫 全国の梅毒の報告数は、2020年5,784例、2021年は過 2000 -:-- 2019 去最高の7,873例と増加している。2022年は大阪府では 1800 •••• 2020 1,812例(2023年1月17日時点)と、現行の集計方法 1600 • 2021 で過去最高の年間報告数であった2018年の1,188 例を 累 1400 --2022 大きく超えた。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖 積1200 2023 器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に 報1000 侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染 800 し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌薬の 600 数 投与で治癒が期待できる。 400 200 0 梅毒(大阪府感染症情報センター) 梅毒とは(国立感染症研究所)

表 2. 大阪府全数報告数(2023年 第2週1月9日~1月15日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報 告 数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数	
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	1								1	
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	2						1	1		4	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1							1		1	
5 類感染症	梅毒	14				1	1		2	10	26	
	百日咳	1							1		1	
新型インフルエンザ等感染症	インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症		61,714 2020年1月以降累計 2,692,507									
結核	 											
(2022年11月分)	(府内累積報告数 1,024名、内 肺・喀痰塗抹陽性 400名)											

(2023年1月17日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。 詳細はリンク先の『令和2年11月1日まで』と『令和2年11月2日以降』をご覧ください。